

3 基本目標

本市の定める基本理念及び将来都市像の実現に向けて、まちづくりの課題を基に6つの基本目標を設定し、総合的に施策の推進を図ります。

基本目標（1）子育て・福祉・医療・健康

～希望をもち健やかに暮らせるまち～

年齢の違いや障がいの有無などにかかわらず、全ての市民が住み慣れた地域で、希望をもち、地域住民が相互に助け合い、支え合うことで、自分らしい暮らしを続けることができるまちを目指します。

また、子育て環境の充実、市民参加による健康づくりの推進、地域医療体制の充実や、支援を必要としている市民それぞれの不安や悩みを解消する環境づくりを通じて、健やかな暮らしの実現を目指します。

基本目標（2）市民生活・地域づくり・環境・防災

～人と自然が調和する安心のまち～

市民が安全で安心な日常生活を営めるよう、防災対策や防犯・交通安全対策、消防・救急体制の充実に取り組むとともに、地域住民がお互いに協力し、行政とともに地域の安全の確保に努めます。

美しい自然や環境を次代につないでいくため、資源循環型社会の形成に向けて取り組みます。

また、地域づくりにおいては、地域活動の活性化を図り、持続可能な地域づくりを目指します。

基本目標（3）都市基盤

～快適で潤いある暮らしができるまち～

公園、街路樹、道路、橋りょう、上下水道施設については、適切な維持管理を行うとともに、課題となっている施設の老朽化に対応し、安全性を確保しながら効率的な管理に努め、市民が住み続けたいと思える快適なまちづくりを進めます。

また、誰もが利用できる、利便性の高い、持続可能な公共交通ネットワークを構築し、安心して暮らせるまちを目指します。

基本目標（4）産業・観光

～地域資源を活かした活力ある産業のまち～

本市を発展させ、活力とにぎわいを生み出す源は産業活動にあります。市民の豊かな暮らしを実現するため、山陽小野田市立山口東京理科大学を活用した新産業の創出や人材育成、広域交通の利便性の高さなど企業立地の優位性を活かした企業誘致、中小企業への支援、魅力ある働く場の創出支援により地域経済の活性化を図ります。

また、豊かな自然、歴史文化資源などを活用した交流人口の増加に取り組むほか、地産地消や地域ブランドの創出を目指します。

基本目標（5）教育・文化・スポーツ

～意欲と活力を育む学びのまち～

子どもたちが心豊かに、主体的・創造的に生きていくための資質や能力の育成に取り組むとともに、学校・家庭・地域と連携し、子どもたちの育成を支援していきます。生涯にわたって市民に学習機会を提供することで、個人の課題解決や自己実現を図り、地域づくりにおいてその成果を還元することができるまちを目指します。

また、生涯を通じて、豊かな人間性を育むことや、心身ともに健やかに暮らすことができるよう芸術文化やスポーツの推進に取り組みます。

基本目標（6）計画の実現に向けて

～市民とともに次代を創る自律のまち～

適切な行政サービスを提供するため、民間能力の活用など、これまでの行政改革の取組を継続します。また、地域共通の課題については、近隣市と連携して取り組みます。

持続可能な財政運営を行うため、歳入の確保や、事業の重点化による歳出抑制に取り組むほか、老朽化した公共施設の長寿命化や施設の配置の最適化を行うことで、施設の維持管理費用や更新費用の削減に努めます。

市政に対する市民の関心を高め、理解を深めるため、市政情報の発信を充実させるとともに、市民が市政に参画しやすい機会を提供する中で、市民とともにまちづくりに取り組みます。

こうした取組を踏まえ、自立可能な行財政基盤を確立し、市民と行政とがまちづくりの方向性を共有しながら、第二次山陽小野田市総合計画を着実に推進します。